

令和7年度 9月補正予算(案) 概要

#MAIZURU



舞鶴市

MAIZURU-CITY

補正予算の特徴

◆福祉人材の確保に向けた3ヶ年の総合プロジェクトを推進する予算

→「まいつる福祉人材未来プロジェクト事業費」

◆子育て・教育環境の更なる充実を図る予算 →「こども・子育て推進拠点機能強化事業費」や「校舎等改修事業費（EV整備）」

◆一次産業事業者が希望を持って生産継続できるための緊急支援

→「丹後とり貝生産継続緊急支援事業費補助金」

1 令和7年度9月補正予算案について

予算規模

(万円未満切捨)

会計名	補正額
一般会計(第4号)	7億9,987万円

令和7年度 当初予算	6月補正	9月補正	9月補正後
404.9億円	4.6億円	7.9億円	<u>417.5億円</u>

下水道事業会計(第1号)	6,677万円
国民健康保険事業会計(第1号)	2,202万円
介護保険事業会計(第1号)	1億3,168万円
後期高齢者医療事業会計(第1号)	283万円

1 令和7年度9月補正予算案について

《歳出内訳 ※主な事業一覧》

(万円未満切捨)

新	一般	地域活性化起業人活用事業費	346万円
新	一般	まいつる福祉人材未来プロジェクト事業費	1,007万円
新	一般	こども・子育て推進拠点機能強化事業費	340万円
拡	一般	山から地域を元気にする事業費	272万円
新	一般	丹後とり貝生産継続緊急支援事業費補助金	414万円
新	一般	全国瞬時警報システム(Jアラート)整備事業費	434万円
拡	一般	校舎等改修事業費(中学校費)	690万円
拡	下水	雨水処理事業費	6,677万円

1 令和7年度9月補正予算案について

希望がもてるまちづくり

<子育て・教育環境の充実>

新 こども・子育て推進拠点機能強化事業費

340万円

児童福祉、母子保健、子育て支援、保育など、子育てに関する全ての機能を **中総合** 会館にまとめ、**子育て環境の充実**を図る。

➡誰もが気軽に利用でき、安心して子育てに関する相談や交流が可能となる **「こども・子育て推進拠点」**を実現 する。

【開設時期】令和8年5月(予定)

【効果】ワンストップの相談窓口体制

子育て関係機関等と連携した伴走支援
こども・子育て支援施策の推進強化
積極的な子育て支援情報の提供

【内容】執務室改修工事

ネットワーク整備工事 など



1 令和7年度9月補正予算案について

拡 校舎等改修事業費(中学校費)

690万円

バリアフリー法等の改正により、**西地区のバリアフリー基準に適合する拠点校** として、**城北中学校** にエレベーターを整備するもの。

➡こども達が安全安心な環境で過ごせる **教育環境の充実** を図る。

◆事業内容: 城北中学校エレベーター棟増築工事設計業務委託

令和7年度 設計業務

令和8～9年度 整備工事

設置状況: 東舞鶴地区 小学校1校(倉梯小学校)

中学校1校(白糸中学校)

西舞鶴地区 小学校1校(明倫小学校)※建設中

中学校0校



1 令和7年度9月補正予算案について

安全で安心なまちづくり

＜安心して暮らせる支え合いのまち＞

新 まいづる福祉人材未来プロジェクト事業費

1,007万円

人材不足により本市の訪問介護事業所などでサービス提供を休止するなど、**福祉職場における人材確保は喫緊の課題**となっている。

⇒令和7～9年度の3ヶ年計画で、**市内福祉人材の掘り起こし、市外からの転入者や外国人人材などの新たな働き手の確保、定着支援など緊急支援を実施**するもの。

【内容】

①復職者、転入就労者への支援 338万円

復職・転入奨励金、家賃補助

②ホームヘルパー就労者への支援 120万円

就労奨励金

③外国人人材確保に対する支援 434万円

家賃補助、電動自転車購入補助

④離職防止・定着支援 115万円

継続就労奨励金



1 令和7年度9月補正予算案について

<防災・減災対策の強化>

拡 全国瞬時警報システム（Jアラート）整備事業費

434万円

気象庁等において、令和8年度に防災気象情報体系の整理が実施されるため、「**全国瞬時警報システム（Jアラート）**」の**新型受信機を更新**するもの。

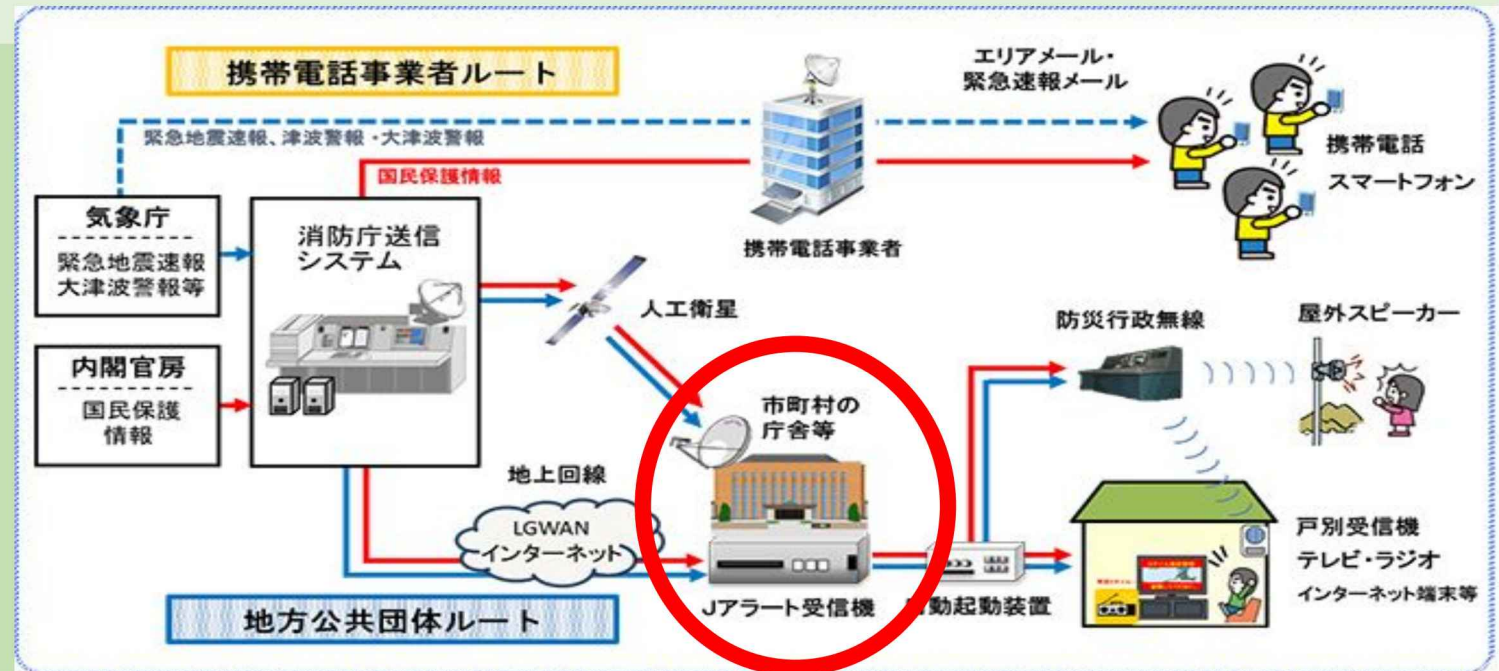
⇒**より細分化された地域単位の情報**により、安全安心な情報伝達が可能となるもの。

【内容】

新型受信機の導入

【時期】

令和8年度の出水期（予定）



1 令和7年度9月補正予算案について

拡 雨水処理事業費(下水道事業会計)

6,677万円

令和6年4月30日に発注者の任意解除権により契約解除した **静溪ポンプ場建設土木工事** について、受注者である鶴美・ホクタン・サン開発特定建設工事共同企業体と損害賠償の協議を行ってきた。

➡ **損害賠償** のうち、**施工協議により実施した未払いの工事費分** について予算計上するもの。

【精算行為】

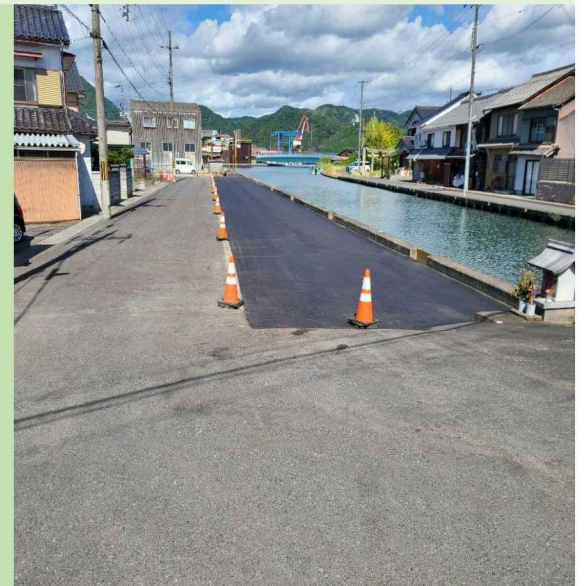
契約解除 静溪ポンプ場建設工事(土木)契約額 875,508,700円

A出来高払 30,652,400円(R6.6.17支払完了、最終支払額 238,583,400円)

B原形復旧 8,104,800円(R6.10.15支払完了)

C損害賠償 **施工協議により実施した工事費分 6,677万円**←今回補正額

※逸失利益については協議中



魅力あるまちづくり

<地域産業が元気で、いきいきと働けるまち>

拡 山から地域を元気にする事業費

272万円

里山保全活動に取り組む地域や団体を積極的に支援し、**放置竹林の減少**や**里山林の整備促進、景観保全、獣害・自然災害のリスク低減等**を目指すとともに活動を通じた**地域コミュニティの活性化**を図る。※森林環境譲与税活用事業

【補助対象】里山整備・保全等に年3回以上取り組む地域や団体
(補助対象経費 10万円以上)

【補助率】定額(上限 50万円)

【対象経費】機械購入・修繕費、保険料、資機材レンタル費、
人件費、伐採等委託費、里山イベント開催経費など

【交付申請状況】申請数 **26**団体

交付申請総額 **1,272**万円
(当初予算額補助事業分 1,000万円)



1 令和7年度9月補正予算案について

新 丹後とり貝生産継続緊急支援事業費

414万円

本市を代表する食材である「**丹後とり貝**」は、下痢性貝毒の発生により、生産開始以来初めて**全量を出荷することなく廃棄**することとなった。

⇒生産者の**生産意欲減退の防止**と希望を持って**生産活動を継続**できるよう**緊急支援を実施**するもの。

【補助内容】 丹後とり貝の種苗費用に対し補助

【補助対象者】舞鶴とり貝組合

【補助率】 **1/3**

【事業費】 **414万円**

27円/個×種苗 46万個＝1,242万円×1/3



市政運営の基本姿勢

<持続可能なまちづくり>

新 地域活性化起業人活用事業費

346万円

持続可能なまちづくりの実現に向け、**本市が直面する地域課題の解決や地域活性化の推進を目指し**、「未来に希望が持てる活力あるまち・舞鶴」を実現する。

➡**総務省の地域活性化起業人制度を活用**し、**民間企業(パナソニック ITS株式会社)**の持つ専門知識やノウハウ等を活かした施策を推進する。

【取組】

- ◆循環型社会の確立
- ◆観光のまちづくり など

【事業費】

- ・派遣負担金
246万円
- ・発案、提案事業の実施
100万円

民間企業

人材の育成、
企業の社会貢献、
新しい地域との
関係構築などのニーズ

自治体

民間のスペシャリスト
人材を活用したいニーズ



協定締結